

笑顔とがんばりのまち

おのまもち

議会だより

第4回定例会

- ◇小野中学校校体育館建設費などを議決
- ◇老人憩の家「ゆ〜ゆ〜こまち」の
入浴時間など変更

◇固定資産評価審査委員に

阿部重吉氏しげよし(塩庭)

◇一般質問・4人の議員が登場

(事業仕分け・教育長人選・軽費老人ホーム・作詞コンクールなど)

第3回臨時会

第4回臨時会



福は内! 鬼は外!

2月3日節分。冬晴れの空に子どもたちの元気な声が響き渡りました(中央さくら保育園)。

第4回定例会

12月10日～16日

平成21年第4回定例会は、12月10日から16日まで7日間の会期で開かれました。

会議では、平成21年度補正予算や条例の改正案件、人事案件、議員提出議案など13議案を原案のとおり可決・同意しました。

また、4名の議員が一般質問を行い、町政各般にわたり町長の考えをたきました。



▲第4回定例会本会議の様子

国の交付金を有効活用し、教育環境整備へ

補正予算は下の表のとおり、全員賛成で可決しました。

一般会計は補正総額7億245万円で、主に老朽化の著しい小野中学校体育館（2億4,000万円）、飯豊・浮金・小野新町・夏井第一の各小学校の体育館等の耐震補強（3億3,270万円）、学校での太陽光発電設備（6,000万円）、スクールバスの購入（620万円）などです。このほか昨年の大雨による道路災害の復旧工事費（1,020万円）など、生活に密着する事業が決まりました。

特別会計では、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・介護サービス事業の各会計で年間の受給見込みについて調整を行いました。水道事業会計では、右支夏井川河川改修工事に伴う配水管の布設替え（283万円）などを計上しました。

平成21年12月補正予算

会計区分	補正額	予算総額	
一般会計	7億245万円	60億2,291万円	
特別会計	国民健康保険	3,267万円	13億1,782万円
	後期高齢者医療	▲551万円	1億10万円
	介護保険	409万円	9億3,178万円
	介護保険サービス事業	107万円	339万円
	水道事業		
収益的収入	13万円	1億6,085万円	
収益的支出	13万円	1億6,004万円	
資本的収入	37万円	2億639万円	
資本的支出	283万円	2億8,206万円	



▲建て替えられる小野中学校の体育館

老人憩の家「ゆ〜ゆ〜こまち」四月から二時間早く入浴できるようになります

(老人憩の家管理条例の一部改正)

現在入浴が午前十一時から午後六時までとなつていますが、平成二十二年四月一日から「午前九時から午後六時まで」とサー

ビスが拡大されます。反面、利用料は、六十歳

以上の個人が夏場二日利用した場合三百円でしてが、「五百円」に引き上げられます。また、カラオケ機器が新しくなったことに伴い、カラオケ使用料が一時五

百円と設定されました。新材料での新しいカラオケ機器利用は一月から始まっています。

〈賛成多数(反対)で可決〉

固定資産評価審査委員会の委員に阿部重吉氏



町長から阿部重吉氏(塩庭二区)を固定資産評価審査委員に選任したいと同意を求められたことから、全議員が阿部氏の選任に同意しました。

〈全員同意〉

総合病院がより自律的に

総合病院から病院組合規約の改正に関し協議があったため、審議の上で可決しました。

この改正により、総合病院は、公営企業に関する法律の適用を受け、より自律的な経営を行うことがで

きるようになります。

構成市町村(小野町のほか、田村市・平田村・川内村・いわき市)のすべての議決が得られたことから、平成二十二年四月より適用されます。

〈全員賛成で可決〉

郡山地方広域市町村圏組合の解散

これまで、地域発展のため共同事業を展開してきた同組合(郡山市、須賀川市、田村市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町で構成)が、その役

割を果たしたため、平成二十二年三月三十一日をもって解散したいと組合管理者から協議があったものです。

〈全員賛成で可決〉

陳情

二〇二〇年度
教育予算の充実と
教職員定数の
改善を求める陳情

福島県教職員組合
中央執行委員長 浦井信義
福島県教職員組合
田村支部支部長 三浦隆郎

〈全員賛成で採択〉

議員提出議案を議決

議決

陳情を受け、「教育は未来への先行投資であり、子供たちには等しく良質な教育を受けられる機会均等が保障されなければならぬ。」とし、

国に対し、教育予算の拡充と教職員定数の改善を求める意見書を提出する議案を議決しました。

意見書は、文部科学大臣、総務大臣、財務大臣に提出しました。提出者は宇佐見留男議員。

〈全員賛成で可決〉

吉田鐵雄議員が特別表彰を受賞



▲吉田鐵雄議員へ特別表彰を伝達(本会議場)

十一月十一日、吉田鐵雄議員が全国町村議会議長会創立六十周年記念特別表彰者として表彰されました。吉田議員の三十年以上に及ぶ地方自治発展のための功労が認められたものです。

國分喜正議員・遠藤英信議員・宇佐見留男議員・西牧焯議員が 町政全般について質問を行いました



國分喜正 議員

高齢者の孤独死対策について

**一人暮らしの高齢者
予測と対応は**

問 高齢化が進む中、誰にも看取られないまま亡くなる孤独死が増えていきます。町の一人暮らしの高齢者数と対応は。

**378人で
増加の見込み**

町長 今後も増えることが予測されることから一人暮らし高齢者が地域で安心して安全に暮らせるよう、民生委員、社会福祉協議会などの関係機関と連携することにより、社会的に支援していきます。

**孤独死を
減らす対策は**

問 孤独死を減らすため、老人クラブ、民生委員等にとどまらず、新聞・牛乳配達員等との連携も対策として考えられますが、町の対策は。

**福祉関係団体や
地域との連携を進める**

町長 町はこれまでも一人暮らし高齢者のため、地域包括支援センター、民生委員、社会福祉協議会との連携により、その安全確保を図ってきました。

今後も、孤独死対策も含め、関係機関や地域との連携のもと高齢者の安全安心な生活を確認していきます。

孤独死対策マニュアルの整備状況は

問 女性より男性の方が孤立しやすいなどの一人暮らし高齢者の特徴を分析して孤独死対策マニュアルの整備に着手している自治体もあると聞いていますが、当町ではマニュアル整備についてどう考えているのか。

策定し取り組んでいる

町長 孤独死対策として、地域包括支援センターにおいて地域包括支援センター業務マニュアルを策定し、取り組んでいます。

今後も、継続的にマニュアルを見直しながら、適切な支援を行っていきます。



▲会場内に設置されている地域包括支援センター

「事業仕分け」の影響について

「事業仕分け」の影響は

問 政府行政刷新会議による「事業仕分け」が行われ、当町においても大きな影響を受けると思いますが、現時点での影響予測は。

不透明な状況

確認しながら事業を執行

町長 地方交付税交付金、公共道路整備事業、農地・水・環境保全事業、中山間地域等直接支払事業等が見直しや予算縮減と評価されており、憂慮しています。



▲右支夏井川改修により新しく架けられた松葉橋(谷津作字松葉地内)

しかしながら、現時点では不透明な部分が多いことから、国の動向に注意を払いつつ、関係事業については確認をとりながら対応していきます。

なお、予算編成の際、事業の精査を行い、町民生活に極力影響の出ないよう、必要に応じて町の単独事業への振り替えも検討していきます。

「事業仕分け」の結果、町のほとんどの事業に影響はありませんでしたが、農道整備事業が制限される見通しです。
平成二十一年月現在



遠藤英信 議員

教育長の人選について

教育長の選任はいつ

問 九月末日に吉田教育長が退任してから教育長が不在となっています。

町の教育行政は、今、教育環境の整備が本格化し、また、教職員の人事の時期をむかえるなど、重要な時期にあります。

教育長の選任と新年度の教育関係行事への対応をどのように考えているのか。

教育長職は大変重要

町長 町教育行政の要となる教育長の職責は重要ですので、幅広い観点から、できるだけ早く後任の教育長を選任したいと考えています。



▲改築に向け造成工事が完了した小野中学校
(国道349号線から見た小野中学校)

教職員人事については、所管教育事務所と綿密な連絡調整を行っています。

教育関係行事への対応は、教育委員長をはじめ教育関係者の理解・協力を得て滞りのないよう対処しています。

県立小野高校について

小野高校 存続に向けた対策は

問 多くの人材を輩出してきた小野高校は、経済発展、町なかのにぎわい創出等になくはならない存在です。少子化の進行により高等学校を取り巻く状況は厳しさを増しています。ある日、小野高校が廃校となったら町なかはどうなってしまうだろうと懸念しています。

小野高校の存続に向けた対策を今から始めなければと思いますが、町長の考えは。

廃校が議論されないよう 不断の取り組みを行う

町長 小野高校は町にとって重要な役割を果たしています。県内では少子化を背景とした高校の募集定員の減少傾向が続いており、憂慮しています。

小野高校については、直ちに存続が危ふまれる状況にはないと考えています。

しかし、県内高校の再編の動きには常に注意をする必要があり、小野高校の存続が議論されることのないよう、関係機関と協議して、通学手段の確保などの支援を行いながら、町民、地域住民とともに不断の取り組みを行っていきたいと考えています。

況にはないと考えています。

県人事委員会勧告と法令遵守について

県人事委員会勧告と法令遵守をどう

考えているか

問 県の人事委員会勧告では職員給与だけではなく、労働条件や公務員倫理についてもふれられています。給与以外の部分についても真摯に受け止める必要があると考えますが、どう対処しているのか。

また、労働基準法なども適切に運用する必要があると思いますが、どう運用しているのか。

また、役場職員の処遇については、法令を遵守し、適切に運用していきたいと考えています。



▲朝、登校する小野高校の生徒

勧告を尊重 法令遵守のうえ 適切な運用

町長 職員の勤務時間、勤務環境の整備及び公務



宇佐見 留男議員

社会福祉の充実について

軽費老人ホーム整備の考えは

問 当町には特別養護老人ホーム等の施設が整備されていますが、高齢化が進行し、入所待機者がいる現況です。待機者解消のため軽費老人ホームを整備する必要があると考えますが。

ヒス需要を予測し事業者の参入動向等を見極めながら、整備の必要性も含めて総合的に検討していきたいと考えています。

将来の需要予測等を見極め総合的に検討

町長 今後、特別養護老人ホーム並の介護サービスが受けられる軽費老人ホームに対するニーズは高まっていくと予想されます。

町としては、将来のサー



▲特別養護老人ホームこまち荘

閉校された学校校舎を老人福祉施設に

問 平成二十年以降、分校を含め三つの小学校が閉校となります。

これらの施設を軽費老人ホーム等に有効利用してはと考えますが。

閉校された学校校舎を他の施設への転用は難しいものがありました。現在は国において地域活性化のため弾力的な財産処分を認めています。

幅広い活用を検討する

町長 かつて学校施設は法律の制限があり教育目

このことから校舎は社会福祉施設、地域振興施設または体験交流施設などとして有効活用できるよう、地域との協議・要望を踏まえ検討していきたいと考えています。

軽費老人ホームとは

軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準(厚生労働省令)の抜粋
第二条 軽費老人ホームは、無料又は低額な料金で、身体機能の低下等により自立した日常生活を営むことについて不安があると認められる者であつて、家族による援助を受けることが困難なものを入所させ、食事の提供、入浴等の準備、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与その他の日常生活に必要な便宜を提供する。…(以下略)

町内巡回バスについて

いつから実施

問 平成二十二年第二回

定例会(八月招集)において、多目的利用バスシステムの構築について町長の考えをいただきましたが、その際、町長からはできるだけ早期の実現を目指すとの答弁をいただきました。

バスの運用の時期と内容についてその後の検討結果は。

平成二十二年度中に運行試験を実施

町長 平成二十二年度中にスクールバスを活用した運行試験を実施し、検討を行います。

マラソン大会の実現について

マラソン大会実施に向けた検討結果は

問 町民の心身の健康のため、平成二十二年第二回定例会において、町民マラソン大会についてただし

ましたが、その後の関係団体との協議結果は。

気軽に参加できる内容で検討している

町長 現在、関係機関と協議を重ねています。その中で例年七月に行われているこまちダム湖まつりにあわせ、ダム湖周辺でのマラソン、健康ウォーキング大会など、町民が気軽に参加できる内容で検討を進めています。



▲昨年のダム湖まつりの様子



▲小野町名誉町民第一号 丘灯至夫氏



西牧 焯議員

丘灯至夫氏の遺徳の顕彰について

「ふるさとの詩」作詞コンクールを再び実施しては

問 名誉町民第一号の作詞家丘灯至夫先生がお亡くなりになりました。丘先生のご冥福をお祈りい

たします。故丘灯至夫先生は、芸術文化の分野で数々の功績を残されました。また、日本作詞作曲家協会理事や福島県しやくなげ大使などの要職を歴任されま

した。丘先生は数々の名曲を生み出しましたが、校歌にも作品があります。小野新町小学校、夏井第二小学校、小野中学校の校歌は丘先生が作詞されたものです。丘先生への追悼の意を込めて、再び「ふるさとの詩」の作詞を募ってみてはと思いますが。

丘先生の遺徳を顕彰する企画展などの実施も検討

町長 十一月二十四日、丘灯至夫先生が逝去されました。ご冥福を祈ります。

丘先生は、荒町の出身で、日本を代表する作詞家として九十二歳で亡くなるまで、生涯現役として作詞活動を続けてこられました。

お亡くなりになる直前には、丘先生並びにご家族の方より、千葉のご自宅にある資料をはじめ、丘先生愛用の品々について「是非、郷里の小野町で保管、役立ててほしい」とお話を

受けていました。先生のご遺志、ご遺徳を後世に継承していくためにも、その品々については町で寄贈を受け、「丘灯至夫記念館」の拡充を図る考えです。「ふるさとの詩」コンクールに限らず、企画展の開催など、丘先生の遺徳を顕彰できる事業の実施を検討していきたいと考えています。

名誉町民のさらなる推戴は

問 本町出身者の中には、県内外で我が町のために、精一杯活動活躍され、貢献されている方がいらつしゃると思いますが、そついう方々の中から丘先生に次ぐ名誉町民第一号、第二号を推戴する考えは。

立派な方は今後も推戴していきたい

町長 名誉町民は町に縁故があつて、町民が郷土の誇りとして深く尊敬に値すると認めた方を、推戴し、その功績と栄誉を



▲文化の館に丘先生の追悼コーナーを設置（現在は行っていません）

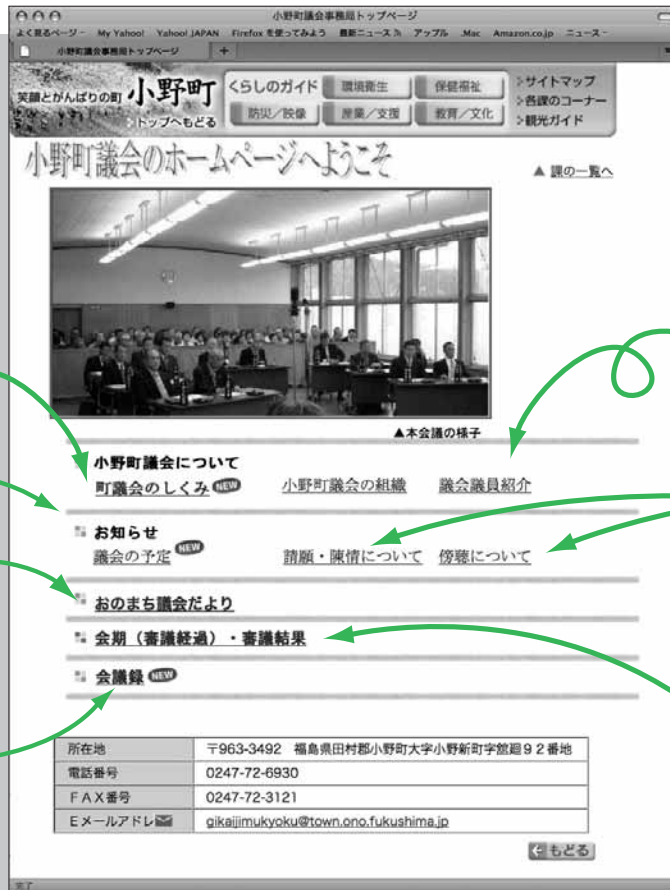
たたえ、町民の社会・文化興隆に対する意欲の高揚を目的に行っています。本町出身の立派な方が大勢いらつしゃいますので、タイミングをはかりながら推戴していきたいと考えています。

小野町議会ホームページを紹介します

議会の予定や会議録（議事録）が閲覧できます。

小野町議会

検索



議会を
わかりやすく解説

できるだけ
早く更新しています。

バックナンバーが
ご覧頂けます。

議員の発言が
全部載っています

写真入りです。

様式・手続きが
わかります。

議案、陳情の審議結果が
わかります。

議会を傍聴しましょう。

傍聴手続きは簡単…
住所・氏名を記入するだけ。

- 3月定例議会は3月4日開会予定です。
- 一般質問は、3月5日午前10時予定です。

<http://www.town.ono.fukushima.jp/>

お問い合わせは事務局まで ☎ 72-6930

特別委員会の活動報告

小野町議会には、特定の事件について調査、審査を行う特別委員会が置かれています。平成二十二年十月、十二月に実施した行政調査の概要をお知らせします。

◆企業対策特別委員会

企業誘致活動と工業用地のPR

十一月十八日、十九日に大阪市にある(株)日本クーリーシステム本社(塩庭工業団地立地企業)、福島県大阪事務所、近畿企業立地支援センターなどを訪問し、関西方面の企業動向を調査するとともに、町工業用地のPRをいたしました。関西企業の特徴は、全国と比較すると中小・零細企業の占める割合が大きいことがあげられます。ゆえに、業績の回復力が弱く、景気は全国平均を下回り大変厳しい状況が続いています。



▲福島県大阪事務所を訪問(福島県の物産展示コーナーにて)

◆地域医療調査特別委員会

公立病院と開業医の連携を調査

十月十六日、国見町の公立藤田総合病院を訪問し、小野町と同じ規模の自治体が公立病院をどのように効率的に運営しているかを調査しました。



▲公立藤田総合病院を調査

同病院においても医師不足に悩んでおり、医師の確保は重要な課題となっております。運営上の特徴として、同病院は「開放型病院」として、開業医も一定の登録をすることにより施設を使用できるようになっており、民間との連携により地域全体に充実した医療の提供を行うことに貢献しています。また、休日診療も開業医の協力を

得て実施しています。地域社会、民間医療との連携を図りながら、住民の医療・保健・福祉の向上に努める同病院の基本姿勢は、当町の公立小野町地方総合病院を中心とした地域医療発展に大いに参考になるものでした。

◆教育環境対策特別委員会

小野中学校改築工事に大いに参考となる

十月六日、福島市の福島市立福島第三中学校を訪問しました。同校も小野中学校同様、解体と建築を繰り返す方法で新校舎と屋内運動場の整備を行っており、今後本格化する小野中学校の改築工事に参考となるものでした。

同校は小中学校との連携も重視し「小・中学校接続推進事業」を行っ



▲解体と建築を繰り返す福島市立福島第三中学校

第3回臨時会

11月13日

平成21年第3回臨時会は、11月13日に開催されました。

会議では、平成21年度補正予算1議案を審議、可決しました。

〈全員賛成で可決〉

平成21年11月補正予算

会計区分	補正額	予算総額
一般会計	526万円	53億2,046万円

予算の主な内容

昨年の秋から猛威を振るっている「新型インフルエンザ」の予防対策費を緊急に補正計上しました。ワクチン接種費用を助成するもので、議決後直ちに助成が開始されました。

第4回臨時会

11月27日

平成21年第4回臨時会は、11月27日に開催されました。

会議では、町長等の特別職、議会議員及び一般職員の給与を引き下げるための条例改正6議案を原案のとおり可決しました。

◆町長・副町長・教育長・議会議員の期末手当を引き下げ

福島県人事委員会の勧告を尊重し、条例改正がされたもので、町長・副町長・教育長・議会議員の期末手当が年間〇・二八月分引き下げとなりました。

〈全員賛成で可決〉

◆職員の給料・手当を引き下げ

福島県人事委員会の勧告どおり給料を平均〇・二四％、期末勤勉手当を年間〇・三八月引き下げ、持ち家に関する住居手当を廃止しました。

〈全員賛成で可決〉

議会とは 第二回 議会の組織

小野町議会は、町民から直接選ばれた一四名の議員で構成され、その意思は「議決」として外部に表示されます。

議会の権限は地方自治法に定められていますが、それを使用するための活動・審査内容は広範にわたっています。しかしながら、速やかに議会としての意思表示をする必要があるため、円滑に議会が進行するように、内部に様々な組織を置いています。小野町議会の場合は次のとおりです。

▽議長 議長は、議会の活動を主宰し、議会を代表します。議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統括します。

▽副議長 副議長は、議長が職務を執ることができない場合、議長の職務を行います。

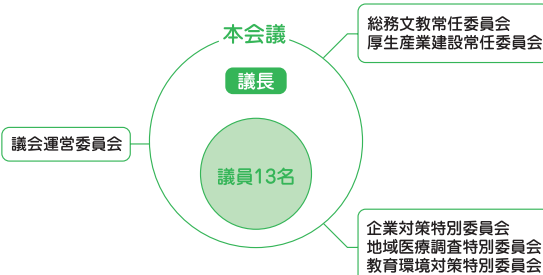
▽常任委員会 議案等の調査、審査をより詳細にかつ専門的に行います。

町の総括的な事務・税務・企画商工業・教育を所管する「総務文教常任委員会」と、消防防災・保健福祉・農業・建設土木を所管する「厚生産業建設常任委員会」の二つの常任委員会が置かれています。

▽議会運営委員会 会議が円滑かつ効率的に行えるよう、会議の運営方法を協議します。議会が招集されるとまず最初に議会運営委員会が開かれ、議会全般の運営について協議されます。

▽特別委員会 特定の事件について調査、審査するため設置される委員会です。現在「企業対策」「地域医療調査」「教育環境対策」の三つの特別委員会が活動しています。

このほか、議会だよりを編集発行する議会広報編集委員会があります。



◆町村議会議員研修会に参加

TOPICS No.1

10/19

郡山市のビッグパレットで開催された町村議会議員研修会に参加しました。研修会には県内の町村議会議員約六百人が参加。研修会では、東京大学名誉教授月尾氏が「足元の宝物の発見で地域を再生」と題した講演を行い、世界の中での日本の地位と特色を説明後、発想の転換や「正元」にある財産の有効利活用が重要と説きました。

▼町村議会議員研修会で講演を聴講（郡山市）



◆議会広報研修会に参加

TOPICS No.2

11/9

郡山市のビッグパレットで開催された議会広報研修会に参加しました。講師の深沢氏より、議会だよりは「ありのままに・わかりやすく・住民とともに」を常に踏まえ、「読んでもらえる」ことが大切との話がありました。また、研修会では小野町を含む三つの議会の広報誌が講師のクリニックを受けました。「小野町議会だより二九号（平成二十一年八月発行）」については、「十分な要約・力のある見出し・住民の参加」が

▼議会広報研修会の様子（郡山市）



必要との論評をいただきました。これを踏ま

えより良い紙面づくり
に努力していきます。

◆全国町村議会議長会が発足六十周年

11/11

TOPICS No.3



▲全国町村議会議長会に出席した大和田議長（東京・NHKホール）

全国町村議会議長会が発足六十年となったことを記念し、東京・NHKホールで第五十三回全国町村議長全国大会と併せて記念式典が挙行されました。

式典では鳩山内閣総理大臣をはじめ、横路衆議院議長、江田参議院議長、原口総務大臣、谷垣自由民主党総裁などが祝辞を述べました。

式典・大会には大和田議長が出席し、当面する重要問題に対する議事に参画しました。

◆葉たばこ販売状況を視察

12/10

TOPICS No.4



▲葉たばこ販売状況（須賀川市の原料本部）

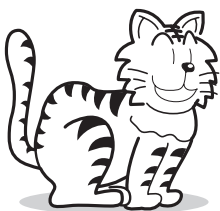
須賀川市の日本たばこ産業株式会社日本原料本部を訪問し、小野町の葉たばこの販売状況を視察しました。福島県たばこ耕作組合の職員からは、

昨年と比較すると販売単価は上がっているものの、重量は少なくなっているとの説明を受けたのち、小野町分の買い入れ状況を見学しました。

●あどがき●
先日、仲町タルマ市で今年の干支の張り子の寅を買いました。店の方が「寅は千里を行って、良いものをくわえて戻ってくるから縁起がいい」と言っていました。寅を議員に置きかえれば「議員は全国（世界中）を飛び歩き、予算や事業や企業等を町にくわえて持ち帰る」ことだと改めて強く肝に銘じました。今年は不況といふものを認識し、笑顔とがんばりの町のキャッチフレーズがだてにあるのではないことを、町民の皆さんと一緒に、笑顔で頑張る、先の出口を見つめるべく働く覚悟です。今後とも議会に対し、叱咤激励のほどお願い申し上げます。

さて、今回の議会だよりはいかがでしたでしょうか。より親しみやすい紙面を目指し、今後は町民の皆さんが登場するページを設けたいと考えています。原稿を依頼するかもしれませんが、その際にはどうぞご協力をお願いいたします。

議会広報編集委員長
大和田 昭



この印刷物は、FSCの基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。